

各学科教室主任 殿  
各専攻主任 殿  
短大各学科長・教室主任 殿

研究事務課

平成29年度日本大学学術研究助成金の募集について（依頼）

本部研究推進課より依頼がありました標記のことについて、下記の要領にて御提出くださるよう、貴学科等内に御周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

尚、平成29年度より、新種目「社会実装研究」が追加された他、総合研究についても内容がリニューアルされておりますので、学術助成金取扱い手引の募集要項はじめ、添付書類を必ずご熟読ください。

記

- 1 募集種目
  - ◆ 総合研究
    - ① 複数学部の領域を異にする分野の専任教員2名以上が同一課題について研究するもの（学部・分野共に異なる専任教員が1名以上いること）
    - ② 研究期間は2年以内、助成金額は年間1,000万円以内
  - ◆ 社会実装研究
    - ① 専任教員1名以上が、実用化の直前段階の研究で、研究成果を企業・団体・地方自治体等と連携して、社会還元を目指すもの
    - ② 研究期間は2年以内、助成金額は年間1,000万円以内
- 3 提出書類 平成29年度学術研究助成金〔総合研究〕：研究計画書 1部 【別紙様式3】  
平成29年度学術研究助成金〔社会実装研究〕：研究計画書 1部 【別紙様式4】
- 4 提出期限 平成28年8月22日（月）16：00必着
- 5 提出先 研究事務課 担当 松浦（Ext.927）
- 6 申請資格
  - ① 過年度の助成金受領者で、「実績報告書」、「研究成果報告書」及び「成果物」等を定められた日までに提出していない場合は申請資格がありません。
  - ② 受領年度内に退職される場合は申請資格がありません。
- 7 申請要件
  - ◆ 総合研究
    - ① 研究終了後、科研費（特定領域研究、新学術領域研究、基盤研究A・B）及び外部の競争的研究資金へ申請しなければなりません。必ず、将来獲得を目指す外部研究資金を明示してください。
    - ② 前回採択された総合研究終了後1年間は申請ができません。
    - ③ 研究代表者は、他の総合研究・研究分担者にはなれません。
    - ④ 研究分担者が、総合研究・研究分担者として重複できるのは2件までです
    - ⑤ 研究代表者には「実績報告書」、「成果物報告書」及び「成果物」の提出が課せられます。また、提出「成果物」には以下が求められます。
      - \*受領した日本大学学術研究助成金の「成果物」であることの明記（謝辞等）が必要です。
      - \*同一の「成果物」に研究組織全員の氏名の記載が必要です。
      - \*助成金受領後6か月以内に提出・受理された「成果物」は認められません。

◆社会実装研究

- ① 実用化の直前段階にある研究を対象とし、申請時点で研究開発が終了段階に到達しており、実用化するための成果が得られていることが前提となります。
- ② 研究期間内に実用化が困難な場合は、研究終了後1年以内に実用化できることが要件となります。
- ③ 研究代表者は、採択された課題が実用化された後に限り、新たな課題を申請することができます。
- ④ 研究代表者と分担研究者の重複が可能です。

\*詳細は平成29年度日本大学学術研究取扱い手引きをご参照ください。

\*申請書等は、以下からダウンロードできます。

日本大学研究助成金公募情報等通知システム

<http://info-web.cin.nihon-u.ac.jp/myweb/>

6 審 査 ヒアリング審査 平成28年10月24日(月) 於本部

- 7 添付書類
- ① 平成29年度日本大学学術研究助成金取扱い手引
  - ② 平成29年度日本大学学術研究助成金の変更点と留意事項
  - ③ 研究計画書【別紙様式3】【別紙様式4】
  - ④ 平成29年度学術助成金「総合研究」ヒアリング実施要項
  - ⑤ 平成29年度学術助成金「社会実装研究」ヒアリング実施要項

以 上

習志野高等学校長 殿

研 究 事 務 課

平成29年度日本大学学術研究助成金の募集について（依頼）

本部研究推進課より依頼がありました標記のことについて、添付書類を熟読の上、下記の要領にて御提出くださるよう、貴校内に御周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 募集種目 一般研究（高校の部）
  - ① 個人研究：専任教諭の個人研究
  - ② 共同研究：専任教諭及び本大学の専任教員3名以上が、同一課題について共同して研究するもの
  - ③ 研究期間は1年以内、助成金額は総額200万円以内。
- 2 提出期限 平成28年8月22日（月）16：00必着
- 3 提出書類 一般研究（高校の部）
  - ① 個人研究：平成29年度学術研究助成金 [一般研究（個人研究）]  
研究計画書 1部 【別紙様式1】
  - ② 共同研究：平成29年度学術研究助成金 [一般研究（共同研究）]  
研究計画書 1部 【別紙様式2】
- 4 提出先 研究事務課 担当 松浦（Ext.927）
- 5 申請資格・要件等
  - ① 過年度の助成金受領者で、「実績報告書」、「研究成果報告書」及び「成果物」等を定められた日までに提出していない場合は申請資格がありません。
  - ② 受領年度内に退職される場合は申請資格がありません。
  - ③ 研究代表者には「実績報告書」、「成果物報告書」及び「成果物」の提出が課せられます。また、提出「成果物」には以下が求められます。  
\*受領した日本大学学術研究助成金の「成果物」であることの明記（謝辞等）が必要です。  
\*同一の「成果物」に研究組織全員の氏名の記載が必要です。  
\*助成金受領後6か月以内に提出・受理された「成果物」は認められません。
  - ④ 申請書等は添付書類をお使いいただく他、以下からもダウンロードできます。  
日本大学研究助成金公募情報等通知システム  
<http://info-web.cin.nihon-u.ac.jp/myweb/>
- 6 添付書類
  - ① 平成29年度日本大学学術研究助成金取扱い手引
  - ② 平成29年度日本大学学術研究助成金の変更点と留意事項
  - ③ 研究計画書【別紙様式1,2】

以 上